

シーズ発表会2022 聴講参加募集

WEBオンライン開催 (Zoom Webinar)

開催日時：2022年 8月9日(火) 13:30～16:00頃

参加
無料

ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクト
金属3Dプリンタを用いた技術力向上事業

参加申込締切：8月4日(木)

ひょうごメタルベルトコンソーシアム会員相互に、各会員の事業・活動内容や得意技術、重点施策等をアピールすることで、情報交流・意見交換を促進し、ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的としています。
事前に発表会員を募り、ニーズ・シーズマッチングの一環と位置付けての発表会開催です。Aコースは講演と資料提供、Bコースは資料提供のみです。
発表者は会員限定でしたが、発表会聴講参加には制限有りません。会員はもちろん、一般の方々の参加も大歓迎です。

13:20 WEB受付開始

13:30 シーズ発表(講演) Aコース 11件 各10分発表 質疑無し

A-01	へレウス株式会社	伊東 和重 様
A-02	日本新金属株式会社	出原 稔久 様
A-03	株式会社エスケーフライン	浅野 忠克 様
A-04	兵庫県立工業技術センター	兼吉 高宏 様
A-05	MHIパワーエンジニアリング株式会社	持田 俊輔 様 進藤 幹広 様
A-06	伊福精密株式会社	射延 隆博 様
---- 休憩 ----		
A-07	金属技研株式会社	唐土 庄太郎 様
A-08	エア・ウォーターN V株式会社	西坂 颯平 様
A-09	ハニー化成株式会社	高曲 賢治 様
A-10	金属新素材研究センター	永瀬 丈嗣 様
A-11	一般社団法人日本AM協会 【特別発表】	澤越 俊幸 様

16:00 終了 退室後、アンケート(非無記名)に協力ください
※マッチングに向け発表会員にお知らせすることがあります

シーズ発表 Bコース 5件 pdf資料提供のみ

申込方法:下記のZoom WebinarのURLから登録 申込締切:8月4日(木)

https://zoom.us/webinar/register/WN_csRSNj0RSRqCfOZ-6TbS9Q

お問合せ(電子メールで)

当事業の報告のために、今後、雇用情報を問い合わせさせて頂くことがあります。

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 金属新素材研究センター 担当:東間
e-mail:kinzoku@eng.u-hyogo.ac.jp

シーズ発表会2022 ひょうごメタルベルトコンソーシアム

発表テーマ一覧 ニーズ・シーズマッチング

(*) pdf資料: 参加登録アドレスに事前案内

●○Aコース発表 11件 WEBオンライン講演+pdf資料*

#	発表者	テーマ	概要
A-01	ヘレウス(株) 伊東 和重 様	従来の限界に挑戦するヘレウスのアモルファス合金製品	強度、高弾性、耐食性にすぐれたアモルファス合金について紹介致します。最新の3Dプリンティングと射出成形に弊社の技術的ノウハウを掛け合わせることで、従来の金属ではできなかった設計や小型化が可能になります。
A-02	日本新金属(株) 出原 稔久 様	タングステン等の3Dプリンタ用球状粉末の紹介	会社概要、事業内容の説明。タングステン・モリブデンをはじめ、弊社が取り扱う高機能金属、高融点耐熱材料についてのご紹介と、3Dプリンタ向けに開発した各種球状粉末のご紹介。
A-03	(株)エスケーフライン 浅野 忠克 様	セラミック3Dプリンターのご紹介	光造形法・スラリー方式によるセラミック3Dプリンター装置、技術、および作製された微細で複雑な形状・構造を有する造形物の特徴、今後の展望について。
A-04	兵庫県立工業技術センター 兼吉 高宏 様	砂型3Dプリンタの活用事例紹介	3Dプリンタによる金属造形物の作製方法は、金属3Dプリンタだけでなく、砂型プリンタによる鋳造法といった方法が可能である。砂型3Dプリンタを活用した実用度の高い製品開発について紹介する。
A-05	MHIパワーエンジニアリング(株) 持田 俊輔 様、進藤 幹広 様	3D金属造形と炭素複合樹脂の長所を活かしたツール設計の紹介	金属積層造形と樹脂造形の長所を併用したハイブリッド治具設計の取り組みを紹介する。また、本ツールを使用した炭素複合樹脂材料の特徴についても併せて紹介する。
A-06	伊福精密(株) 射延 隆博 様	DFAM+3DP+精密機械加工への取り組みについて	高い切削加工技術と計測技術で実現する卓越した超精密・超微細加工に加え最先端の金属3Dプリンターによる金型レスのものづくり、3Dプリンティングのメリットを最大限に活かす為のガイドラインの提供
A-07	金属技研(株) 唐土 庄太郎 様	金属積層造形における非破壊検査への取り組み	金属技研では、金属積層造形で品質マネジメントシステムJISQ9100、ISO13485の認証を取得している。今回は、新たな品質管理への取り組みとして、金属積層造形における非破壊検査について発表する。
A-08	エア・ウォーターNV(株) 西坂 颯平 様	エア・ウォーターNVと金属3D造形物への表面硬化処理	弊社の表面硬化処理、NV窒化処理とパイオナイト(低温浸炭)処理についてのご紹介。ガス処理のため微細な金属3D造形物への処理に対応可能です。3D造形物への試作処理も対応しております。気軽にお問合わせ下さい。
A-09	ハニー化成株式会社 高曲 賢治 様	金属3D造形と電着処理のマッチングによる新しい付加価値の創出	電気泳動により金属素材に形成される電着塗膜は、複雑な形状に対し、均一に析出することが特徴である。電着処理技術の概要、塗膜形成のメカニズム、そして金属3D造形の新しい付加価値の創出の可能性を報告する。
A-10	金属新素材研究センター 永瀬 丈嗣 様	積層造形-溶浸法を用いたチタン-マグネシウム複合材の開発	多田電機(株)の国産EBM装置を利用し、積層造形-溶浸法を用いて、生体適合性に優れたTiと生体分解性に優れたMgからなる、Ti-Mg生体用インプラント材料(金属新素材)を開発しました。
A-11	(一社)日本AM協会 澤越 俊幸 様 【特別発表】	日本AM協会設立の目的とAMビジネス普及の現状について	日本のAM普及は、世界と比較して大きく遅れています。試作確認コピー用途では、海外のようにAMを活用した実製品用途での普及には至りません。AM普及促進のために日本AM協会を設立しました。

●○Bコース発表 5件 pdf資料*

# B-05	発表者	テーマ	概要
B-01	(株)神戸工業試験場	金属積層造形材の強度試験・評価	神戸工業試験場は受託試験会社です。バルク金属や樹脂の試験だけでなく、AM材についても多数の試験実績があります。多くの知見を蓄積していますので、AM材の強度試験・評価は、ぜひ当社にご相談ください。
B-02	日新技研(株)	金属3Dプリンター向け金属粉末作製装置のご紹介	弊社の主力商品であるガスアトマイズ装置をはじめ、フリーフォールガスアトマイズ装置、回転ディスクアトマイズ装置、各種金属粉末作製装置の紹介。また、委託試験について案内させていただきます。
B-03	福田金属箔粉工業(株)	積層造形に適した金属粉末	金属粉末の特性と造形事例のご紹介
B-04	虹技(株)	金属3Dプリンタによる積層造形技術開発に関する当社の取り組み	弊社は2019年に金属3Dプリンタを導入し、造形技術蓄積のための造形を実施しております。今回は社内で使用している治具への適用を検討し、マルエージング鋼の疲労限度の調査を行った事例について発表します。
B-05	菱三工業(株)	鍛造・鋳造の素材から加工品までワンストップサービスでご提供	我々菱三工業は、あらゆる分野(電力機器・車両・昇降機・船舶・産業機器)で活躍する非鉄鋳造品・鍛造品を製造・販売する総合メーカーとして新技術開発や生産活動に努めています。

内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承のほどお願いします。